

認知症対応力向上研修

大阪府では、病院での認知症の人の手術や処置等の適切な実施の確保を図ることを目的として、病院勤務の医師や看護師等の医療従事者に対し、認知症の人や家族を支えるために必要な基本知識や、医療と介護の連携の重要性、認知症ケアの原則等の知識について修得するための研修を実施します。

対象者

大阪府内の病院で勤務する医師、看護師等、
直接利用者と接する機会の多い医療従事者

受講料

無料

定員

400名

※先着順

開催日時

平成30年6月11日(月) 14:00~17:00

※受付開始 13:30~

開催場所

大阪市立阿倍野区民センター 大ホール ※裏面地図参照

プログラム

※本研修は、国が定めるカリキュラムに基づいて実施するもので、受講後、修了証書を交付します。

第1部

基調講演

【目的編】認知症の人の入院に際して、認知症とケアの基本を理解する
【対応力編】認知症の人のアセスメント、入院中の対応の基本を理解する

「認知症疾患の理解について」

◆社会医療法人北斗会 さわ病院 診療部部長
認知症疾患医療センター 担当医 山本 誉麿 氏

「せん妄と行動・心理症状について」

◆社会医療法人北斗会 さわ病院 院長代行
豊中市認知症初期集中支援チーム(とよなかオレンジチーム) チーム員医師
認知症サポート医 澤 滋 氏

第2部

講演及び取組報告、質疑応答

【対応力編】認知症の人のアセスメント、入院中の対応の基本を理解する
【連携等編】院内外の多職種・他職種連携の意義を理解する

「病院内における対応の基本を習得するために」

◆社会医療法人北斗会 さわ病院 認知症認定看護師
豊中市認知症初期集中支援チーム(とよなかオレンジチーム) チーム員看護師
那須 三和 氏

「さわ病院認知症疾患医療センターにおける医療・介護福祉連携について」

◆社会医療法人北斗会 さわ病院 認知症疾患医療センター ソーシャルワーカー
野上 智子 氏

基調講演・講演・取組報告を受けての質疑応答

ホームページ大阪府 病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修で検索のうえ、
インターネット申請・申込みサービスからお申込みください。

URL : <http://www.pref.osaka.lg.jp/kaigoshien/ninnshishou-gyakutai/byouinninchishou.html>

●申込み完了画面を印刷したものが「受講票」となりますので、当日ご持参ください。

●本研修を受講するにあたり、配慮が必要な方は、事前に問合せ先までご連絡ください。

【申込み締切】平成30年6月7日(木) 17時 ▶携帯・スマートフォンからもアクセス可能

※先着順で受け付け。申込多数の場合は受講できない方のみご連絡させていただきます。

【問合せ先】大阪府 福祉部 高齢介護室 介護支援課 認知症・医介連携グループ(山本、村上)

TEL06-6944-7098(直通) FAX06-6941-0513

申込
方法

大阪市立阿倍野区民センター

【所在地】

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋 4-19-118

(出入口などを含め、施設全体がバリアフリー対応となっています。)

【アクセス】



大阪メトロ谷町線「阿倍野」駅⑥号出口から南へ100m

阪堺電車上町線「阿倍野」駅から南へ180m

大阪メトロ御堂筋線・JR「天王寺」駅、近鉄南大阪線「あべの橋」駅から南へ800m

【大ホールについて】

椅子のみの座席で、机のご用意がございませんのでご了承ください。